

令和8年度9月補正予算案の概要

9月補正予算案では、国の当初認証のほか、事業の執行見込みに合わせた補正を実施します。

【歳入歳出予算補正】

一般会計	6事業	1,584百万円
------	-----	----------

【債務負担行為補正】

債務負担行為の追加	2件（一般会計）
変更	3件（一般会計）

※各項目で四捨五入等を行っているため、合計が一致しない場合があります。

1. 一般会計歳入歳出予算補正

（1）横浜市自動運転社会実装推進事業

398百万円〔国費〕

国土交通省の令和8年度地域公共交通確保維持改善事業費補助金（自動運転社会実装推進事業）（※）を活用し、市内における自動運転の実証実験を進めます。

※令和9年度末までに自動運転レベル4（特定条件下における完全自動運転）の実装が申請条件となる補助金

◆実施概要

- ・実施内容：令和8年度は自動運転レベル2（特定条件下における自動運転機能）で、オンデマンド型タクシーによる実証運行をみなとみらい・関内エリアで実施
- ・スケジュール：令和8年10月～12月

◆補正内容

横浜市自動運転社会実装推進事業の実施にかかる事業費を補正

（2）よこはま安心ボックス設置支援事業（地域防犯活動支援事業）

130百万円〔一般財源〕

安心して荷物を受け取れる環境づくりにつながる宅配ボックスの設置支援について、申込実績等を踏まえ、事業費を追加します。

◆補正内容

よこはま安心ボックス設置支援にかかる事業費を補正

（3）自治会町内会館整備費補助事業

84百万円〔一般財源〕

自治会町内会館の更なる脱炭素化の取組の推進や会館の新築・修繕等にかかる費用の支援について、申請実績等を踏まえ、事業費を追加します。

◆補正内容

自治会町内会館の脱炭素化及び会館整備への補助にかかる事業費を補正

(4) 金沢工場長寿命化対策事業

26 百万円〔国費 6 市債 20〕

金沢工場における長寿命化工事について、工事請負人からの請求に基づくインフレスライド条項の適用のため、工事費を増額します。

※あわせて、債務負担行為を設定（「3. 債務負担行為補正」（1）ア参照）

◆補正内容

金沢工場焼却炉等改修工事にかかる事業費を補正

(5) 道路修繕事業

540 百万円〔市債 100 一般財源 440〕

道路の舗装補修工事等について、原材料価格高騰への影響に対応するため、事業費を追加します。

◆補正内容

道路の舗装補修工事等にかかる事業費を補正

(6) 体育館空調設備設置事業

406 百万円〔国費 203 市債 188 一般財源 15〕

市立小中学校の体育館への空調設備の設置工事（122 校）について、物価上昇に伴う工事費高騰等に対応するため、事業費を増額します。

※あわせて、債務負担行為を変更（「3. 債務負担行為補正」（1）イ参照）

◆補正内容

体育館空調設備設置工事にかかる事業費を補正

2. 9月補正予算案で活用する一般財源及び市債

(1) 一般財源 670 百万円

今回の補正予算案で必要となる一般財源は、670 百万円です。この財源については、次のとおり活用します。

- ・前年度繰越金：670 百万円（令和 7 年度一般会計決算剰余金の 1/2（1,528 百万円））

(2) 市債 308 百万円

市債は、中期計画における「4 か年活用額：5,300 億円」のもと、計画的に活用しており、今回の補正予算案では、国庫補助事業の認証増などにより、308 百万円追加で発行します。

（単位：百万円）

項目	当初予算 A	9月補正後現計 B	補正額 (B - A)
市債	130,490	130,798	308
建設地方債	130,490	130,798	308
臨時財政対策債	-	-	-

3. 債務負担行為補正

(1) 一般会計 5 件

ア 債務負担行為の追加

事 項	期 間	限度額
金沢工場焼却炉等改修工事請負契約 (令和 8 年度)	令和 9 年度から 令和 10 年度まで	30 百万円

【設定理由】

金沢工場焼却炉等改修工事について、工事請負人からの請求に基づくインフレスライド条項の適用のため、既設定の債務負担行為に加え、新たに債務負担行為を設定します。

※参考：既設定の債務負担行為

- ・期間：令和 7 年度から令和 10 年度まで 限度額：11,000 百万円
- ・期間：令和 8 年度から令和 10 年度まで 限度額： 360 百万円

事 項	期 間	限度額
公田小学校体育館改修等工事請負契約	令和 9 年度	320 百万円

【設定理由】

公田小学校における体育館改修等工事について、実施設計を踏まえた工程の見直しにより工期の延長が必要になったため、新たに債務負担行為を設定します。

イ 債務負担行為の変更

事 項	期 間	限度額	
本郷台駅前縣市等合同施設修繕工事協定	令和 9 年度	変更前	130 百万円
		変更後	150 百万円

【設定理由】

本郷台駅前縣市等合同施設修繕工事協定について、神奈川県発注工事の契約予定額の増額に伴い、本市負担額の増額が必要となるため、債務負担行為の限度額を変更します。

事 項	期 間	限度額	
野庭住宅（J 街区）建替事業事業契約	令和 9 年度から 令和 24 年度まで	変更前	17,000 百万円
		変更後	21,000 百万円

【設定理由】

野庭住宅（J 街区）建替の実施に伴う P F I 事業契約について、物価高騰等を踏まえた事業費の見直しにより増額が必要となるため、債務負担行為の限度額を変更します。

事 項	期 間	限度額	
体育館空調設備設置工事請負契約	令和9年度	変更前	1,400 百万円
		変更後	1,600 百万円

【設定理由】

市立小中学校の体育館空調設備設置工事について、物価高騰を踏まえた工事費の見直しにより後年度の支払見込み額が増額となるため、債務負担行為の限度額を変更します。

<添付資料>

○資料 令和8年度9月補正予算案について《総括表》

令和8年度9月補正予算案について《総括表》

資料

1 歳入歳出予算補正

一般会計

(単位：百万円)

局名	事業名	補正額	国費	県費	その他	市債	一般財源
市民	よこはま安心ボックス設置支援事業（地域防犯活動支援事業）	130	0	0	0	0	130
市民	自治会町内会館整備費補助事業	84	0	0	0	0	84
資源	金沢工場長寿命化対策事業	26	6	0	0	20	0
道路交通	横浜市自動運転社会実装推進事業	398	398	0	0	0	0
道路交通	道路修繕事業	540	0	0	0	100	440
教育	体育館空調設備設置事業	406	203	0	0	188	15
一般会計（6事業） 合計		1,584	607	0	0	308	670

【参考】8年度予算額の推移	事業費	国費	県費	その他	市債	一般財源
当初予算	2,099,342	446,268	128,156	152,906	130,490	1,241,522
9月補正案	1,584	607	0	0	308	670
9月補正後現計予算	2,100,926	446,875	128,156	152,906	130,798	1,242,192

2 債務負担行為補正

一般会計

(単位：百万円)

局名	事項・期間	限度額	国費	県費	その他	市債	一般財源
資源	金沢工場焼却炉等改修工事請負契約（令和8年度） R9～10	30	4	0	0	26	0
教育	公田小学校体育館改修等工事請負契約 R9	320	23	0	0	296	1
にぎわい	本郷台駅前県市等合同施設修繕工事協定	補正前 R9	130	0	0	0	130
		補正後 R9	150	0	0	0	150
建築	野庭住宅（J街区）建替事業事業契約	補正前 R9～R24	17,000	7,622	0	0	9,378
		補正後 R9～R24	21,000	9,428	0	0	11,572
教育	体育館空調設備設置工事請負契約	補正前 R9	1,400	645	0	752	3
		補正後 R9	1,600	684	0	915	1